大学、専門学校 7～9面

「観光の頭脳づくり」を

立教大学

立教大学の観光教育は1946年開設の公開講座「ホテル講座」に始まる。1998年、30年余りの歴史を持つ「社会学部観光学科」を改組発展させ、日本初の「観光学部」を開設。同時に、我が国では数少ない「博士（観光学）」を授与することのできる大学院「観光学研究科」を設置した。

観光学部は現在、「観光学科」「交流文化学科」の2学科体制で、「ビジネスとしての観光」「地域社会における観光（観光地計画）」「文化現象としての観光」の三つのプログラム群を設け、多様化した観光の全体像を探る。

一流の観光関連企業の実務家など〝現場をよく知る講師〟による授業も特徴的だ。時代に必要とされる「観光の頭脳づくり」を目指し、2学科が両輪となり補完しあうことで、バランスの取れた新しい観光教育を実現できる、と同大学は考えている。

その他、海外提携大学との交流プログラムの実施や、観光学部独自の国際ネットワークを生かし、海外から一流の学者を招いて授業や講演会を行うなど、日常的に国際的な空気に触れることができる。また、自由選抜入試では、今年度から「観光関連産業の後継者」の出願資格を新たに設けている。

なお、「ホテル講座」は2001年から「ホスピタリティ・マネジメント講座」と改称し、約3カ月で35回の講座を開講。外食産業の経営システム、外資系ホテルの動向と経営戦略、旅館経営の課題など、宿泊・外食産業の理論と経営、最新動向を紹介している。

立教大学の新座キャンパス

その他、「総合・国内旅行業務取扱管理者試験」のための準備講座「旅行業講座」も開講している。

また、同大学では、社会人対象（昼夜開講）のMBA型大学院「ビジネスデザイン研究科」も設置している。

「国内外ホテルや旅行会社でのインターンシップを経験する学生は毎年100人程度に上る」と語る森下晶美准教授は近畿日本ツーリストの出身だ。

また文部科学省の「経済社会の発展を牽引するグローバル人材育成支援事業」の拠点の一つとなっているため、同学科では、観光英語の授業をレベル別クラスで行うなど、特に英語教育には注力。卒業時までにTOEICで650点以上、観光英検1級の取得目標を掲げている。さらに大学院には博士後期課程を持ち、高度な専門性で、実務とアカデミックな世界の架け橋になる人材を育成している。

森下准教授

成果は観光業界への就職実績が物語る。日本航空、全日空、JR東日本、JTBコーポレートセールス、JTB首都圏、JTBワールドバケーションズ、近畿日本ツーリスト、日本旅行、トップツアー、エイチ・アイ・エス、ニューオータニ、藤田観光、東京ドーム、星野リゾートなどに学生を送り出している。

理論と実践との融合

東洋大学

東洋大学の観光教育の歴史は日本で最も古い。1963年、東洋大学短期大学にホテル観光学科を創設。2001年に4年制の学科として国際地域学部に国際観光学科をスタートさせた。

同学科のミッションは「理論と実践との融合」。1学年定員200人の学生は2年次から、旅行業を理論的、実践的に学ぶ「ツーリズム・マネジメントコース」、〝もてなし〟の産業を専門的に学ぶ「ホスピタリティ・マネジメントコース」、観光地の整備、開発、保全を学ぶ「レジャー&リゾート・マネジメントコース」の3コースに分かれて専門性を高めていく。

観光業界や行政出身の教員比率が高く、企業や自治体の協力を得て教育が展開されるのも特長。

多岐にわたる研究テーマ

北海道大学

北海道大学（札幌市）は2006年4月、観光学高等研究センター（西山徳明センター長）を設置。これを母体に、07年4月に誕生した国立大初の大学院観光創造専攻（国際広報メディア・観光学院）ではこれまで、6期89人の修士課程修了者と5人の博士号を輩出している。

教育理念は、修士課程において「価値共創」「地域協働」「国際貢献」の三つの専門的能力を育成し「地域で観光を創造する」人材を養成するとともに、博士課程では、それら観光創造の根幹をなす活動や現象を対象として学術的研究を深化させ、新しい観光研究の領域を切り拓くことのできる研究者を養成しようとするものである。

学生たちは北海道の豊かな自然と都市的利便性に恵まれたキャンパスで、闊達自在に観光創造研究に取り組んでいる。特に、社会人にも魅力的なカリキュラムや働きながら履修可能な夜間・週末開講の時間割構成となっており、多忙な需要者層にとっても大いに魅力的で、可能性を秘めた学習・研究環境が用意されている。

国際協力の実習風景（ペルー・アマゾネス州で）

現在、センターは地域に貢献する人材育成のため、「観光創造士」の認定制度に取り組むほか、JR東日本やJR北海道からの寄付講座との共同研究や、道内外の地域、企業との連携に基づき、理論研究と実証研究を同時に推進している。

研究テーマもコミュニティ・ベースド・ツーリズム、コンテンツ・ツーリズム、ソーシャル・イノベーション、観光の6次産業化を始めとして、北米、欧州、中国の観光文化論や国際言語コミュニケーション論からの観光へのアプローチまで、従来の観光研究の概念にとらわれない先端的かつ多岐にわたる研究を行っている。また、11年度からはJICAのプロジェクトを受託し、エチオピア、フィジー、ヨルダン、ペルーで観光分野の国際協力事業を展開している。

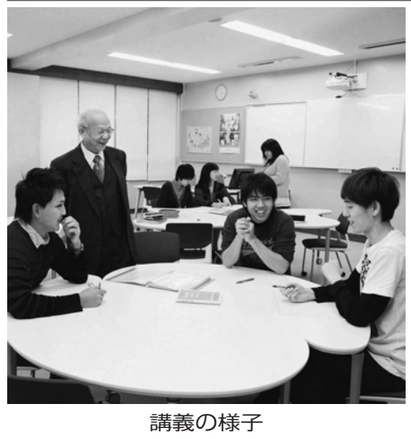
おもてなしを英語で表現

大阪観光大学

大阪観光大学（大阪府泉南郡熊取町）は「目指せ観光スペシャリスト築こう豊かな人格」を基本姿勢に国内外における観光のプロフェッショナルを育成する日本初の「観光」を冠した大学だ。昨年、国際交流学部国際交流学科を新設。国際交流系の学部で、日本文化を学び、学んだ知識を英語で情報発信する力を養う。

2020年東京オリンピック開催決定で、広く「おもてなし」という言葉が知られるように、日本の「おもてなし」など日本文化を学び、英語で情報発信できるスキルを育成する同学部は、これまで観光に関心のなかった高校生にも注目を集めているという。語学や教養系を志望する学生には、他大学と異なり、おもてなしや観光といった注目のキーワードを学べるうえ、観光に関連する国家資格の取得講座が学べるメリットもある。

訪日観光客が急増するなか、日本の魅力を英語で情報発信できる能力は、従来の観光関連産業だけでなく、流通業や新規に観光産業への参入を検討している企業などでも活躍できるスキルだ。


講義の様子

同大学のメーンである観光学部は、志望する業界や職種に合わせて、2年時に観光経営、観光文化と国際観光の3コースから選択。最終的には旅行やホテル・ブライダル、エアラインなど、専門分野に特化したゼミに所属し、卒業論文を作成。観光業界で活躍できる人物を目指す。2000年の開学以来、同学の卒業生の就職先の多くは、観光業界。JRや大手旅行会社をはじめ、航空会社のキャビンアテンダントや公務員などの難関を突破して内定を獲得している。

グローバル人材を育成

帝京大学

帝京大学は最も古くから観光を教えていた大学の一つだ。経済学部観光経営学科の開設は06年4月。1万6千人が通う東京・八王子のキャンパスで観光を学ぶ学生は約630人いる。

旅行業法が改正され、同法の骨子が外客保護中心から日本人海外旅行客の保護へと大きく転換した1971年、帝京大学は法学部の中に観光講座を新設。経済学部、文学部の学生にも受講できるようにした。現在の観光経営学科は満ちての開設だった。

同学科の特徴は経済学部の中の学科であること。経済、経営、法律のさまざまな課目を履修できる。教授陣にはJTB、JAL、プリンスホテルなど観光業の実務経験者がそろう。帝京大学の建学の精神である「実学」重視が貫かれている。

五十嵐教授

「国際社会に目を向けさせること、興味、関心を国内だけでなく海外にも向けさせることが大事」。JTBでニューヨーク支店長、海外旅行部長、JTBアジア社長、JTB中国社長などを歴任した五十嵐力教授は、国際性を育む教育を強調する。「提携大学への留学プログラムなどの仕組みも大事だが、まずは学生の意識を外に向けさせる。今後世界との接点なしで済む仕事はないのだから」（同教授）。グローバル人材の育成に余念がない。

同学科では、20人程度の小クラスの「演習（＝ゼミ）」を1年次から実施。きめ細かい指導の成果は、就職実績に如実に反映。14年度卒業生の41・5%が、ANAグループ、日本旅行、クラブツーリズム、トップツアー、読売旅行、名鉄観光サービス、東横イン、リゾートトラストなどのサービス業に就職した。

また同大の全学生を対象とした「東日本大震災に学ぶ特別教育プログラム」をJTB東北の協力で11年夏から開始。3年間で延べ900人が参加し、現地でボランティア活動などを行っている。

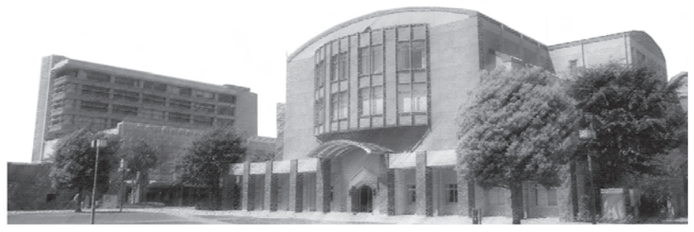
フィールドを世界に拡げ、リアリティに満ちた学びの場を提供する
「オンリーワン」の観光教育

観光学部 観光学科、交流文化学科
観光学部は、1946年に設置された「ホテル講座」を源流とする立教の観光教育を受け継ぐ学部。観光産業の経営と地域活性化の2つの視点から観光を探求する観光学科、観光のもつ交流的側面に注目する交流文化学科の2学科で構成されています。
※入試情報などについては、立教大学ホームページをご覧ください。

観光学研究科 観光学専攻
・教育指導分野：「観光行動・観光文化研究」「観光地域・観光地計画研究」「観光産業・観光事業経営研究」

ビジネスデザイン研究科
・2年以上の実務経験をもつ、社会人対象の大学院(MBA)
・都市空間デザイン、観光地域政策論などの科目を展開
※各研究科の入試は秋季・春季の2回実施します。
大学院の入試要項は立教大学ホームページからダウンロードしてください。

立教大学
www.rikkyo.ac.jp
新座キャンパス　〒352-8558 埼玉県新座市北野 1-2-26
■問合せ先　入学センター 03-3985-2660
〒171-8501　東京都豊島区西池袋 3-34-1



東洋大学　国際地域学部　国際観光学科
文部科学省「経済社会の発展を牽引するグローバル人材育成支援事業」の拠点として採択された国際地域学部にあり、国際的な視野を持ったこれからの観光業界をリードする人材を育成します。観光学の理論的な体系と実務とのつながりを重視するとともに、国内外でのインターンシップやフィールドスタディ、研修を通じて、専門知識と幅広い教養、実務能力や語学力を実践的に学びます。

4年間学ぶ東京都文京区の白山キャンパス（写真は8号館）

2013年度はホノルル、ラスベガス、フィジー、上海、台湾、シンガポール、グアムで海外研修を実施

国際地域学部 国際観光学科
1963年に日本で初めて短期大学観光学科として誕生し、2001年新たに4年制大学の学科としてスタートしました。創設以来50年以上にわたり社会に送り出した多数の卒業生は、現在観光業界の第一線で活躍しています。

お問い合わせ　〒112-8606　東京都文京区白山 5-28-20
☎03-3945-7571（広報課）　http://www.toyo.ac.jp/

北海道大学
HOKKAIDO UNIVERSITY
大学院国際広報メディア・観光学院
観光創造専攻
入試説明会（予定）11/8（土）札幌・11/15（土）東京
資料請求　〒060-0817 札幌市北区北１７条西８丁目
北海道大学大学院国際広報メディア・観光学院 事務部 教務担当
TEL：011-706-5116　FAX：011-706-7801
http://www.imc.hokudai.ac.jp/imcts/tourism/
「価値共創」、「地域協働」、「国際貢献」の３つの専門的能力を育成し「地域で観光を創造する」人材を養成する
・札幌の中心地、豊かな自然に囲まれた国立大学初の観光系大学院
・コミュニティ・ベースド・ツーリズムからコンテンツ・ツーリズム、世界各国の観光文化論、観光分野の国際協力まで、多様なテーマの理論、実証研究を展開
・社会人にも魅力的な夜間、週末開講カリキュラム

日本発、世界人。
日本を世界へ発信し、世界の人をおもてなし。
英語が苦手だった人も世界と交流できる
日本を学び、世界と交流する
Cross-Cultural Studies in Japan
国際交流学部
世界から注目される「日本人のもての考え方や生き方」などを英語力とともに培い、世界で活躍できる人になる。
日本を学び、世界を受け入れる
Tourism Studies
観光学部
21世紀は「観光の時代」。世界から注目される「ツーリズム&ホスピタリティを学び、日本、そして世界の人々をもてなすスペシャリストになる。
観光スペシャリストになれる
観光経営コース
観光文化コース
国際観光コース
イチオシ入試　募集人員30名
特待生入試
●入学料免除、学費を減免
●併願受験可能（AO型は除く）
●最大22回の受験チャンス
CSJスカラシップ　国際交流学部 特待生制度
・海外語学研修奨学金制度・給付型スカラシップ・入学料を半額に減免
吹奏楽推薦 新設
OPEN CAMPUS
自由参加　10:30▶15:00　7/19(土)　8/2(土)　8/23(土)　9/6(土)

OPEN CAMPUS　予約制　11:00▶16:00
＋関西空港＆ホテル見学無料ツアー　7/27(日)　2015 3/28(土)
入試相談会　自由参加　8/17(日)　9/27(土)　10/25(土)　12/6(土)　10:00▼15:00
2010年3月卒業生～2014年3月卒業生の就職先／進学先一覧
【旅行】㈱JTB西日本／㈱JTBサポートプラザ／クラブツーリズム㈱／㈱農協観光／カモメツーリスト㈱／ウイングツーリスト㈱／㈱アジア航空サービス／㈱新日本旅行／㈱JACC渡航センター／㈱JCサービス／㈱フジ・トラベルサービス／㈱フリープラス／㈱濱観光サービス
【ホテル・ウェディング・アミューズメントパーク】㈱ロイヤルホテル／セントレジスホテル大阪／ウェスティンホテル大阪／㈱横浜グランドインターコンチネンタルホテル／スイスホテル南海大阪／神戸ベイシェラトンホテル&タワーズ／㈱京都センチュリーホテル／㈱ジェイアール四国ホテル開発／㈱ジェイアール西日本ホテル開発／㈱山の上ホテル／UDS㈱／ホテルアンテルーム京都／カトーレジャーグループ／ホテルグリーンプラザ／メルパルク㈱／リゾートラスト㈱／㈱タイラ観光／㈱安達・グリーンワールド／㈱渡月亭／㈱アゴーラ・ホテルマネジメント大阪／㈱プラン・ド・シー／㈱ユー・エス・ジェイ／㈱ラウンドワン／㈱東急イン／城崎マリンワールド／㈲阿蘇の司ビラパークホテル／和歌山ターミナルビル㈱／㈱スターゲイトホテル関西エアポート／㈱京阪アーバンシステム／日本都市ホテル開発㈱／ワタベウェディング㈱
【運輸】西日本旅客鉄道㈱／OKTS（キャセイ関西ターミナルサービス）㈱／㈱Kスカイ／JTAサザンスカイサービス㈱／トランコム㈱／㈱アパン／㈱関西丸和ロジスティクス／空港ターミナルサービス㈱／国際空港事業㈱／ヤマト運輸㈱／西日本ジェイアールバス㈱
【その他】㈱羽田エアポートエンタープライズ／㈱音羽／（公財）YMCAせとうち／㈱関西エアポートエージェンシー／日本郵政グループ／㈱紀陽銀行／㈱関西アーバン銀行／㈱ステップ／関西国際空港産業㈱／輸島商工会議所／（国）大阪大学／大阪府警本部
日本で初めての観光大学
大阪観光大学
Osaka University of Tourism
〒590-0493　大阪府泉南郡熊取町大久保南5-3-1
入試広報課
TEL：072-453-8222　FAX：072-453-1451
ＵＲＬ　http://www.tourism.ac.jp
E-mail　webmaster@tourism.ac.jp

帝京大学　八王子キャンパス　経済学部　観光経営学科
Department of Tourism Management

学際的教養、豊かな国際感覚、確かな専門知識をあわせ持った人材を育成します。
◆観光に関する幅広い分野を体系的に学べるカリキュラム
現代社会における観光の意義を理解し、観光商品の生産、流通、消費のメカニズムなど、観光に関する幅広い知識を習得できるカリキュラムを設定しています。
◆観光ビジネスの現場を想定した、実学に基づく多彩な専門教育
観光関連産業の実務経験豊かな教員陣をそろえ最新の事例に基づく演習や実習、実務研修など実効性の高い教育・指導を行います。
◆観光によるまちづくり、地域活性化に貢献する人材を育成
観光地の計画と経営、その枠組みとなる政策・法制などの教育・研究を通して、観光による知育の活性化やまちづくり、集客・交流事業に貢献できる人材を育成します。
オープンキャンパス2014
▸開催日
7/13（日）、8/3（日）、8/24（日）、9/21（日）※8/3はガールズフェス同時開催
▸開催時間
10:00～16:00（受付時間15:30まで）
▸開催場所
八王子キャンパス
お問い合わせ先　0120-508-739
八王子キャンパス広報グループ
〒192-0395 東京都八王子市大塚 359
資料請求先　※資料・送料ともに無料です。
電話によるお申し込み
帝京大学資料請求センター　0120-123361
※受付時間 9:00～22:00（土日・祝日・年末年始も受け付けております）
インターネットによるお申し込み
http://www.teikyo-u.ac.jp/documents
二次元バーコード対応機種にてご利用ください。